

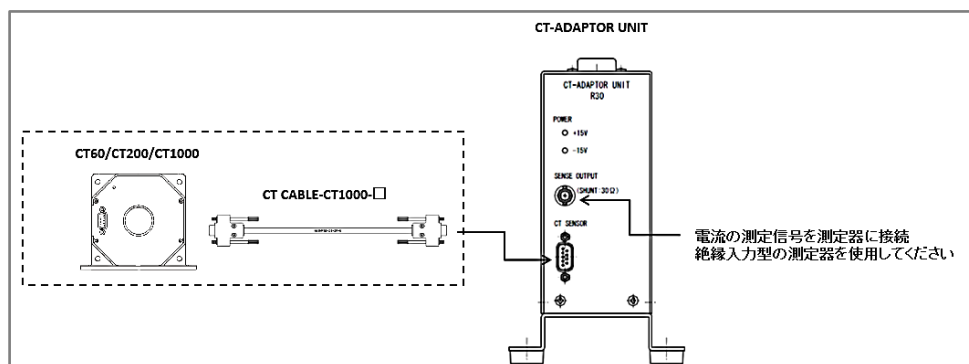
CTアダプターユニットの御紹介

横河電機株式会社製の電流トランスデューサCT-1000/200/60用CTアダプターユニット

本CT-ADAPTOR UNITは、大電流/電力計測分野で使用されている横河電機株式会社製の広帯域・高精度のAC/DC電流トランスデューサCT-1000/200/60を使用するためのユニットです。

以下の利点があります。

- 電流トランスデューサへの電源供給と出力取り出し機能を兼ね備えており、簡単に電流計測することができます。
- CTへの給電には低ノイズのドロップ電源を搭載しています。
- CTの電流出力を電圧に変換するための高精度シャント抵抗を内蔵しています。



例えば単相以外に多相電流を測定する場合など、複数の本機を筐体に架装して使用される場合には、別売りのCT-ADAPTOR NESTに実装されることをお勧めします。このNESTはファンによる強制空冷構造のため、NEST1台あたり本機を6台まで実装することができます。机上置きでの自然空冷の場合に比べて、大きな冷却効果が得られます。

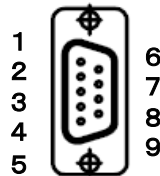


形名	CT-ADAPTOR UNIT R20		CT-ADAPTOR UNIT R3
	適合電流トランスデューサ	CT60	CT200
測定最大電流	60 A	200 A	1000 A ($\leq 30^{\circ}\text{C}$) *1 800 A ($> 30^{\circ}\text{C}$) *1
シャント抵抗仕様			
公称抵抗値	20 Ω		3 Ω
抵抗値許容差	$\pm 0.05\%$		$\pm 0.1\%$
抵抗温度特性	$\pm 15 \text{ ppm}/^{\circ}\text{C}$		$\pm 15 \text{ ppm}/^{\circ}\text{C}$
信号出力仕様			
コネクタ形式	絶縁BNC		
出力電圧	測定一次電流 \div 電流トランスデューサ変流比 \times シャント抵抗値		
電源出力仕様			
定格出力電圧	$\pm 15\text{V} \pm 0.3\text{V}$ (無負荷にて)		
定格出力電流	1A ($\pm 15\text{V}$ 各々について連続)		
過電流保護	フの字形垂下特性 転移電流 約1.15A / 短絡電流 約0.5A		
電圧変動	主電源電圧の $\pm 10\%$ 変動に対して 3mV以下 出力電流の0~100%変動に対して 5mV以下		
リップルノイズ	3mVpp (10Hz~1MHzでのTYP値)		
最大同相電圧	電源出力-ケース間 $\pm 250\text{Vpeak}$ ※ Dsubコネクタ内の電源出力(+15V, -15V, COM)が該当		
一般仕様			
使用温度/湿度	0~40 $^{\circ}\text{C}$ /20~80%R.H. (結露なきこと)		
保存温度/湿度	-5~60 $^{\circ}\text{C}$ /20~80%R.H. (結露なきこと)		
主電源電圧	AC100V $\pm 10\%$		
主電源周波数	50/60Hz		
消費電力	約100VA MAX		
主電源部耐電圧	AC1500V, 1分間 (主電源1次-ケース間)		
主電源部絶縁抵抗	DC500V, 10M Ω 以上 (15~35 $^{\circ}\text{C}$, 45~75R.H.にて) (主電源1次-ケース間)		
外形	108mm(W) \times 190mm(H) \times 365mm(D) (コネクタ, 端子の突起を含まず)		
重量	約3.8kg		
電流トランスデューサとの接続ケーブル(別売り)			
ケーブル品名	CT CABLE-CT1000-□ □はm単位での長さ指定 2または3を指定		

*1 周囲温度により測定最大電流が制限されます

コネクタ・ピンアサイン

ピンNo.	信号名
1	CTの2次電流リターン
2	(未接続)
3	電源出力COM
4	電源出力COM
5	電源出力-15V
6	CTの2次電流入力
7	(未接続)
8	(未接続)
9	電源出力+15V



本機正面から見た
コネクタピン番号

詳細お問い合わせは、弊社または特約店へご連絡ください。



アドバンオートメーション株式会社
 電話: 03-5282-7047
 Fax: 03-5282-0808
 住所: 〒101-0047
 東京都千代田区内神田1-9-5
 SF内神田ビル 4階
 URL: www.adv-auto.co.jp